

2021年

8月5日 (木)  
～ 6日 (金)

# 奥尻島ホソメコンブ調査隊

小学生向け「海の教育旅行」モニターツアー

参加児童募集 (小学校4年生以上10名) / 参加費300円 (保険料として)

奥尻島の海でとれる「ホソメコンブ」は、奈良時代に朝廷への贈り物として用いられ、平城京から出土した木のふだにもその名がぎざまれている海そうです。

このホソメコンブが育つ海のひみつを調べたり、ホソメコンブ収穫や料理づくりなどを体験するモニターツアーの参加者を募集します。

海について楽しく学べる2日間！ぜひ、ご参加ください。



イメージ

## モニターツアー概要

- ツアー名 奥尻島ホソメコンブ調査隊
- 主催 はこだて海の教室実行委員会  
共催 日本財団 海と日本プロジェクト
- 日時 【1日目】8月5日 (木) 13:00～19:00  
【2日目】8月6日 (金) 8:30～14:00
- 参加費 2日間で300円 (保険料として)  
※体験学習料、1日目夕食、2日目昼食は当会負担
- 参加資格 小学4年生以上 (奥尻島6名、函館市4名)  
※ツアー写真・動画のPR使用に承諾いただける方
- 持ち物等 筆記用具、着替え一式 (1日目のみ)  
※参加児童には事前にくわしい案内を送ります
- 集合・解散場所 奥尻町海洋研修センター

ワクワク体験  
ができるよ！

ホソメコンブ収穫体験

ウニのからむき・海藻料理づくり

奥尻・函館の子どもの交流BBQ

海藻はスーパーフード

新しい学び  
いっぱい！

奥尻島の海のヒミツ

コンブが●●を育てる

森と海のつながり

海藻を育てる！港のやくわり

ツアーレポート (写真や動画) が  
後日、いろんなところにのるよ！

- ◎ ツアー紹介リーフレット (奥尻島・函館市などで配布)
- ◎ ホソメコンブPRチラシ
- ◎ YouTube動画 (はこだて海の教室チャンネル)
- ◎ はこだて海の教室公式サイト



2020年夏「子ども海藻アカデミー」にて、コンブ干しに挑戦した子どもたち。はこだて海の教室実行委員会は、実践型の海洋教育に取り組む市民有志の任意団体です。

公式サイトを  
チェック！→



## 【保護者の皆様へ】

奥尻島では現在、海藻「ホソメコンブ」を活用した町おこしの取り組みが行われています。※1

「奥尻島ホソメコンブ調査隊」は、小学生10名に2日間、ホソメコンブを切り口とした海の学びや体験をしてもらったモニターツアーです。参加児童の感想を今後、奥尻島での「海の教育旅行」開発に生かしたり、ツアー写真・動画を今後のホソメコンブPRに活用します。夏休みの2日間、貴重な体験ができる機会ですので、ぜひご応募ください。

※1：2020年10月、「奥尻地区海藻生産・活用調査検討協議会」が発足。ホソメコンブの地域ブランド化に向けた取り組みを進めています。構成メンバー：奥尻町、ひやま漁業協同組合奥尻支所、北海道開発局函館開発建設部、海藻活用研究会、公益財団法人函館地域産業振興財団、檜山振興局奥尻地区水産技術普及指導所。オブザーバー：北海道経済産業局

※このモニターツアーは、日本財団 海と日本プロジェクトの助成を受けて実施します。

参加申込み先 (先着順)

奥尻町教育委員会

TEL01397-2-3890